

我孫子市議会議会報告会実施結果

我 孫 子 市 議 会

1. 名称 : 我孫子市議会議会報告会

2. 実施目的

我孫子市議会は、議会運営の活性化と開かれた議会を目指し平成26年12月に「我孫子市議会基本条例」を制定し議会改革に取り組んでいます。

条例では、市民の皆様に議会で行われた議案等の審議の経過及び結果を報告する「議会報告会」の開催を規定しています。

第4回目の開催となる報告会では、初めての試みとして、議会をより身近に感じていただけるよう普段、本会議を行っている議場で実施しました。

3. 開催日時・会場・参加者数

・平成31年2月3日（日）午前10時～12時

市議会議場（市役所議会棟2階）

*20名参加

※開始時間の30分前から受付を行いました。

※参加に当たっての事前申し込みは不要としました。

4. 主催者側の出席者

・出席者：全議員

5. 報告会の内容と次第

(1) 開会

(2) 議長あいさつ

(3) 議会の仕組みについて

(4) 12月議会各委員会の報告及び質疑応答

(5) 議会への要望等

(6) 閉会

6. 資料

(1) 報告会次第

(2) 議会報告会資料

(3) 参加者アンケート

※報告会当日配付する資料については、2月1日（金）に市議会ホームページに事前公開を行った。

7. 周知方法

- ・市議会ホームページ
- ・ポスター、チラシを近隣センター、行政サービスセンターに掲示
- ・広報あびこでの周知（1月16日号、2月1日号）
- ・議会だよりでの周知（2月1日号）
- ・直前に、市ツイッター及びフェイスブックでの周知
- ・各議員からの個別周知（SNSも含む）
- ・平成31年1月25日市定例記者会見で資料配布

8. 議会報告会アンケート集計結果及び質疑概要

- ・別添資料参照

我孫子市議会議会報告会アンケート集計結果

議会報告会において、参加者にアンケート記入をお願いしました。ご協力をいただいた皆様ありがとうございました。

参加者総数 20 人中、19 人から回答をいただきました。

* 割合における比率はすべて構成比率 (%) で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。
そのため、割合の合計が 100%にならないことがあります。

Q 1. あなたの性別をお答えください。

性 別	回答数	割 合
① 男性	13	68.4%
② 女性	6	31.6%

Q 2. あなたの年齢をお答えください。

年 齢	回答数	割 合
① 18 歳未満	0	0.0%
② 18～20 歳	0	0.0%
③ 20 歳代	1	5.3%
④ 30 歳代	0	0.0%
⑤ 40 歳代	0	0.0%
⑥ 50 歳代	2	10.5%
⑦ 60 歳代	6	31.6%
⑧ 70 歳以上	10	52.6%

Q 3. 今回の議会報告会を何で知りましたか。(複数回答可)

項 目	回答数	割 合
① 広報あびこ	13	65.0%
② ホームページ	1	5.0%
③ その他 SNS	0	0.0%
④ 議員を通じて	5	25.0%
⑤ その他 (知人 1 件)	1	5.0%

* SNS とは：ソーシャルネットワークサービスの略で、インターネットを利用したサービス (ツイッターやフェイスブックやブログなど) のこと。

Q 4. 議会報告会に参加されてどう思いますか。

項目	回答数	割合
① 大変よいと思う	6	31.6%
② よいと思う	11	57.9%
③ 必要を感じない	0	0.0%
④ わからない	1	5.3%
⑤ 未回答	1	5.3%

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① わかりやすい	3	15.8%
② 普通	14	73.7%
③ わかりにくい	2	10.5%
④ 未回答	0	0.0%

※自由記述は別紙1に記載

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	2	10.5%
② 普通	11	57.9%
③ よくなかった	0	0.0%
④ 未回答	6	31.6%

※自由記述は別紙1に記載

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	11	57.9%
② 普通	3	15.7%
③ よくなかった	1	5.3%
④ 未回答	4	21.1%

※自由記述は別紙1に記載

Q 8. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

※自由記述は別紙1に記載

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「わかりやすい」とした意見

○資料が前もって、公開される様だと良いと思う。

2 「普通」とした項目での意見

○良く取りまとまっていると思いますが、各議案の質問に対する答弁内容が的確に表現されていない（言葉が足りない）面があると感じました。

○資料についてはこの程度で良いと思うが、内容について、もう少し詳しい説明が欲しい。

○いきなり（当日）議案をいくつも読まれて、それに対して質問するのは難しい。項目をざっと見て、日頃から関心があることへの自由質問でいいと思う。自由質疑応答時間が多い方がいい。（一つ一つの説明は不要）質問されたら回答するで良い。

○質問者、議員名を明記。

3 「わかりにくい」とした項目での意見

○資料の背景が分かると望ましい。読んでわかる様にして欲しい。勉強不足もあって申し訳ない。

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「よかった」とした項目での意見

○質問者の中に”くどい”人がいたので時間の無駄だと感じた。

2 「普通」とした項目での意見

○一部丁寧ですが、経験の浅いことから回答が不満足な部分があった。

○段取り良く進行されたと思います。

3 「未回答」とした項目での意見

○進行は良いが、報告内容をもっと具体的にした方が良い。議事内容がわかりにくい。

○わかりません。

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

1 「よかった」とした項目での意見

- 特に議場での開催が良かった。
- 場所が変わるのは良いことのように思います。
- 土日に議場で開催されたのはとても良いと思います。
- 今回初参加ですが、議場の使用は今後も継続されてはいかがでしょうか。
- 議員さんの席から見る議場を体験できて良かった。

2 「普通」とした項目での意見

- 一般市民が出席し易いように日曜日を選定されたと思うが、個人としては土曜日でも良い。
- 高齢者、現役勤労者、主婦、学生等を対象に幅広く参加できるような日時を考える必要がある。

3 「よくなかった」とした項目での意見

- 市民にとって、議会棟は来やすい場所ではない。収容可能人数も少ない。議会の雰囲気を知るとい意味では良かったが、次回以降はアクセスのよい会場を望む。

4 「未回答」とした項目での意見

- 休日、平日でも変える。場所も変える。

Q 8. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

- 市民からの質問に丁寧に答えておられたが、一部たいへんわかりにくい回答（意味がわからない）があったのは残念。議員諸氏の実像が見られたのはよかった。
- 議員の皆様が、真摯に取り組んでおられる姿を拝見して安心して市政をお願いできると感じた。
- 今年は、新元号元年、市議会議員の皆様にはこれまで以上に市民目線での活動を強く希望します。
- 出席者は大半が高齢者、もっと若い人が参加できるようにPR活動を強化すべきと考えます。
- 質問の仕方がわからなくて、したかったが、できなかったのは残念でした。そういう意味でも他の方の質問の仕方がとても参考になりました。
- 顔写真の付いた名簿があったら良いです。（名札OK）「検討する」の期限を明記すると良い。自民党も共産党も仲がいい。一致団結、我孫子市のために頑張ってください。いろいろ勉強になります。有難うございました。

- 質問者の内容と答弁が合っていない感じがした。細かい内容については個人が後で対応して欲しい。
- 徐々に個人個人の部分もわかると思いますが、実際に対面して意見交換はたいへん良いかと思います。
- 議場に入場するに当たり、受付等でチェックが無く、もし事故等があったらどうなるのか。
- 「開かれた議会」として様々な取り組みを行っていることは評価します。しかし、ここ3回の市議会選挙の投票率、立候補者数は減少していることは変わらず、4年前の補選はついに無投票当選が起きてしまいました。地方議会への関心の低下は全国的な問題であることは私も認識していますが、現状はそこまで効果を感じません。個人的な意見ですが、広報が足りないような気がします。難しい問題であるとは思いますが、努力・検討を続けていただけたらと思います。
- 委員会の参加経験はありますが、報告会は初めてです。今年は改選を控えている為に、市議の意見比較を行い、検討を行う為に参加しました。参考になりました。
- 財源について我孫子市は収入源になる物を考えて進めていけるような企画を計画したらよいのではと思います。
- 参加者が少ない。残念です。
- 議案に対する議事内容をもう少し詳しく経過説明を含めてしてもらいたい。
- 今日初めて参加させていただきました。議事内容を事前に勉強しておかないと理解ができない内容が数多くありました。報告会が形骸化しないよう配慮をお願いします。

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q: 質問 A: 答弁
	Q	委員会の中で原案の可決・否決で、原案という言葉を使っている。普通に考えて各委員会ではあくまで原案で、本会議で通ってはじめて本案という解釈でよろしいか。
	A	議案というのは、提案された最初のものである。それに対して委員会で審査し可決・否決と出す。本会議では同じ原案が出され、全議員に諮る。委員会で否決されても本会議で可決される場合もある。(委員会は)本会議の前に原案(議案)について審議する場である。
	Q	原案が、本会議で通った場合、その運用の段階でその案が多少修正されるという可能性はないのかということである。原案はあくまで原案であるから、その心配がある。
	A	途中で運用が変わることはない。
	Q	防災ラジオ、防災無線が聞こえにくい。窓を開けて聞いても何を言っているのかわからない。先だって、テレビでスピーカーがカーブしているのをうとすごくよく聞こえる。びっくりするほどよく聞こえる。そんなものを利用したら全方位によく聞こえるのではないか。検討したらどうか。お金もあまりかからず良いのではないか。
	A	防災行政無線が聞こえづらいということで、毎年検討している。新しく設置したところや方向を変えたところもある。今の話は初めて伺ったので、担当に話をする。
総務企画	Q	防災ラジオ、無線についての対応が遅すぎる。これから研究するのでは遅いとあるが、今回の市長選挙の投票率は40パーセント台という極めて低い数字であった。皆さんに極めて低いという認識があるのか。そもそも選挙管理委員会が目標としている40パーセント自体が低く、せめて過半数以上を目標とするのが最低で、そういう認識が選挙管理委員会には出されていない。防災無線について拡大解釈すれば選挙の投票率を知らせ投票を呼びかけることはできると思う。また、防災無線に代わって(公共)施設などを利用できないか。広報車はたった2台で、市内を回ったのは何回か。それも聞こえない。防災行政無線並みのボリュームで回ったのか。
	A	フットワークを早くしてくれという要望は分かった。防災行政無線だが、決められたこと(用途)以外の利用はできない。検討できるかどうか話をする。投票率が低かったのも確かで、報告の仕方について工夫が必要であると思っている。
	Q	防災無線並みに他の施設を使うことはできないか。
	A	要望を選挙管理委員会に伝える。
	Q	防災無線が使えないのであれば(選挙に)使っている施設を利用して防災無線に代わって使えないか。
	A	運用の問題だと思う。(施設の)運用については選挙管理委員会等を含めどういう形が一番良いか検討しなければならない。ここで答えるということにはならないのでご理解いただきたい。

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
教育福祉	Q	我孫子の中学生がこんなに素晴らしい成績を残している理由はなにか。また、いつからか。
	A	委員会でも同様の質疑はされた。はっきりとはしていないが、20数年前から優秀な成績を残している。
	Q	学校給食無償化の請願が不採択になった理由はなにか。財源が問題だったのか。
	A	財源も理由のひとつであるが、学校給食の在り方など、様々な検討を行った結果である。
	Q	こども食堂は我孫子市で制度化されているのか。農家の方から食材を提供したいと言う方がいるが、どうすればよいのか。
	A	制度化されていないが、こども食堂を運営されている方を知っている議員がいるので、議員に相談してほしい。
環境都市	Q	下水道につながる雨水、側溝の図面は多分あると思うが、図面は今でも生きている図面か。雨水樹については行き止まりで流れていない所があり、最近災害が多いので気になる。以前の図面を改良されていると思うが、現地調査はしているのか。
	A	議案第16号(公共下水道事業特別会計補正予算案)についてのご質問だと思うが、下水道を管轄する担当課では図面の管理をしていて、その老朽化の度合いを勘案して古い管を設置している地区から交換をしている。そういう計画に則っていることから図面を管理し、それに従って計画して進めている。
	Q	議案第16号(公共下水道事業特別会計補正予算案)の補正金額が大きいが、当然かかるだろうと思う。部分的に想定外の埋蔵物があったため補正するとの表現になっている。既存の下水道施設を図面と表現したが、議案として出てきた所だけ変更するのであれば、図面と現場を調査して全体的に対処しているとは見えない。
	A	ここでの補正予算は後田樋管のところだが、担当課は丁寧に調べており、議員はしっかりとチェックしている。
	A	最初のご質問では、基本的に雨水と汚水は系統が異なる。汚水は下水道整備計画に基づき下水道課で図面に則って整備し、雨水対策は治水課で整備している。市内で浸水被害がたびたび起こっていて、懸念されている図面と現地調査の関係については、国等の補助金を最大限に活用しながら対策を講じている。
	Q	学校給食での食品ロスを減らすための工夫は。
	A	議会でも食品ロスに関する議論はなされている。今後も、食品ロスの削減に向けた働きかけを行っていく。
	Q	クリーンセンターの新設計画について、エネルギーの中でも熱が非常に注目されている。熱をいつでも取り出せるようにしておけば有効活用できるのではないかと。
A	熱利用がうまく計画の中に取り込まれるよう、当委員会では先進事例を視察するなど、調査も行っている。ご提案を真摯に受け止め対応していきたい。	

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
予算審査	Q	予算について不安がある。特に市債についてである。いつまでにどのくらい返済していくのかが分からない。
	A	この場で詳細をお伝えすることはできないが、計画を立てて市債を発行している。
	Q	(起債の状況、返済計画など) 広報等で分かりやすく記載するなど「見える化」をしてほしい。
	A	市債発行(額)については議会でも議論されている所である。ご意見を真摯に受け止め、議会においても引き続き対応していく。
議会への要望等	Q	12月の一般質問で、市長が反問権を行使したときに、50分間、議会中継が中断した。中断するなら15分位で進行してほしい。議会運営委員会にビデオ再生などを取り入れ検証するなど、円滑な運営に努めてほしい。
	A	市長の反問権での発言の取扱いで、議会運営委員会を開き協議を行ったことにより、議事が暫くの間中断した。今後は、円滑な議事進行に努めたい。
	Q	総務企画常任委員会で議案3号(常勤の特別職の給与一部改正案)が否決されたが、賛成、反対どのような意見がでたのか知りたい。
	A	報酬審議会で、特別職の給与を上げるという答申に基づき、議案が提出された。賛成意見は近隣の市町村の特別職の給与との均衡や一般職の職員の人事院勧告の支給割合を考慮し上げるというもの。反対意見は、財政状況が好転しない厳しい状況の中、上げるべきでないという意見があった。
	Q	議案3号(常勤の特別職の給与一部改正案)について、本会議では反対意見のみで賛成意見がでなかったということだが、賛成の意見と反対の意見が出されて、会議になると思う。そのやり方で良いのか。
	A	議案の審査を付託された総務企画常任委員会では賛成少数で否決となった。全員の議員の可否を決める本会議では、賛成者が多かったので議案は可決された。本会議や委員会では、可否を決める前に、討論(賛成か反対かの意見を表明し、他の議員に自分の意見に賛同してもらうため、意見を述べる)の機会があり、意見を述べるのは自由なので、今回は反対の立場のみの意見表明で採決となった。賛成の意見については、総務企画常任委員会の審査の中で出されており、委員会に属していない議員は、委員会での討論や質疑などを聞いて最終的に本会議で各自が判断している。
	Q	議会報告会の在り方として、原則、自由討論でいいと思う。議員が日常、何をしているのかよくわからない。普段の議員の活動がわかるホームページなどを作ってアピールしてもらいたい。
	A	この議会報告会を試行錯誤しながら行っているが、市民の皆様の意見を聞く場が少ないので、テーマを決めて皆さんの意見を聞くことも検討していきたい。個々にチラシを配り、議会報告会を開いている議員もいる。ぜひ、議会の傍聴にも来ていただきたい。

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
議会への要望等	Q	議会中継をどれだけの人が見ているか、市のホームページ、eモニターを含めてどうしたら、アクセスしていただけるか、議員の皆さんも考えてもらいたい。また、市役所内や議員に緊張感が足りないのではないか。
	A	いかにアクセス数を増やすか議員間で検討、努力をしていく。市長や議員の緊張感へのご指摘については、市民のための政策を行う上で、さらなる緊張感をもって仕事をしていきたい。
	Q	今回の質疑の際に、不慣れな方の真意をくみ取って回答してもらいたい。
	A	貴重な意見ありがとうございます。今後の報告会に生かしたい。